

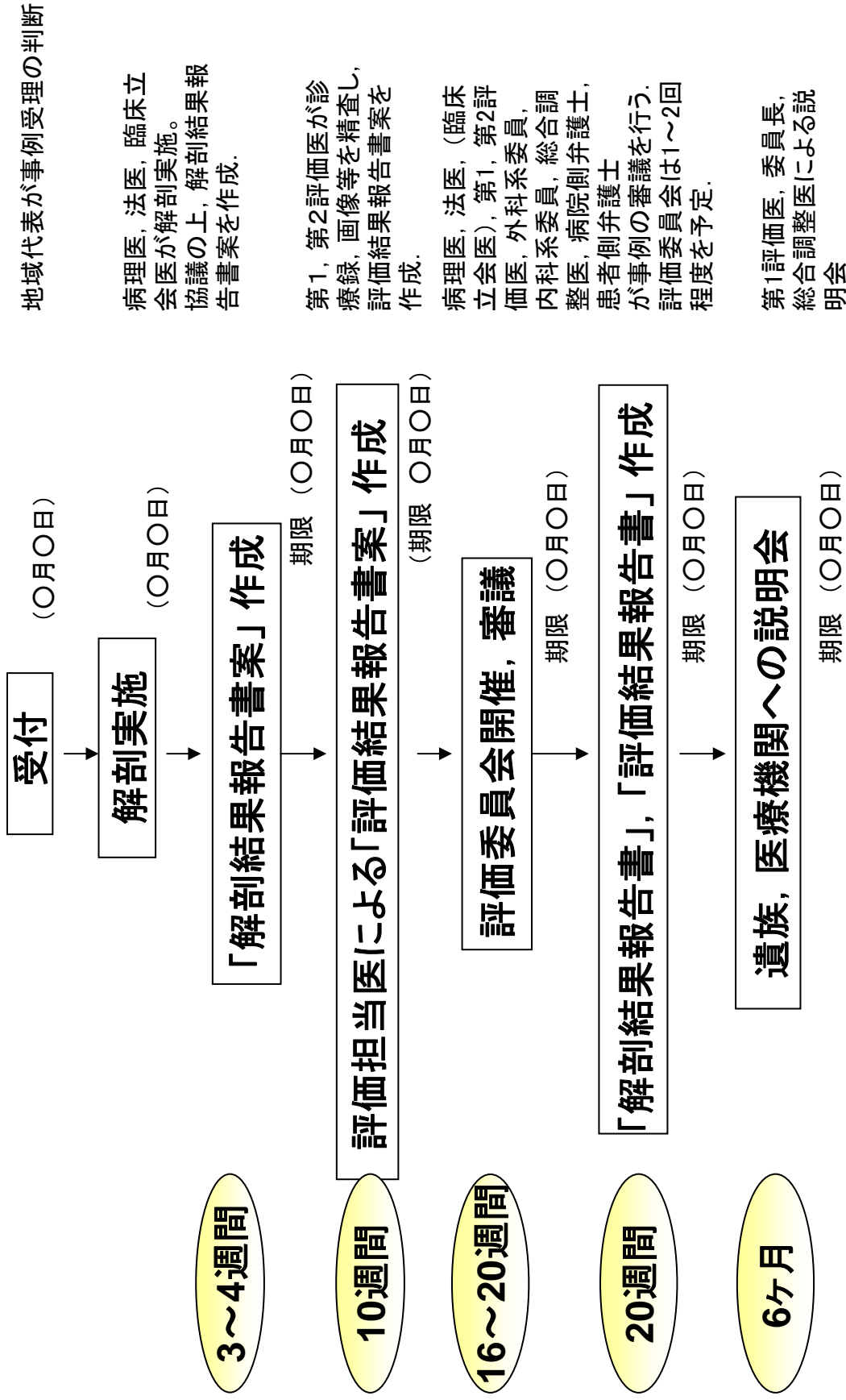
(記入例) 5. 臨床経過一覽表 (事案発生に至る経過と発生後の対応)

【別紙】

年月日	時間	患者の状態 (主訴・所見・検査データ等)	A医師 (術者)	B医師 (第1助手)	C医師 (第2助手)	D医師 (麻酔科医)	E看護師 (直接介助)	F看護師 (間接介助)	G看護師 (病棟)
(例) 平成〇年 〇月〇日	15:00	BP 90/40 心拍 78 SpO2 100%	気腹開始し、腹腔鏡にて腹腔内精査を行うが、異常所見なし。	異常所見がないことを確認。 <small>認</small>			画面を見ていたが、所見についてはよくわからなかった。		患者の妻より手術時間はどのくらいかかるとの質問され、通常2時間程度であると答える。
				聞き取り調査等で判明した事項等、診療録に記載のない事項は下線を引くなどする。				家族への説明内容も記載する。	

モデル事業事例調査の流れ

(東京地域事務局のものを参考に)



現在の受付等事例数について(累計)

平成19年5月7日現在	札幌	茨城	東京	新潟	愛知	大阪	兵庫	計
	2	3	29	3	3	11	2	53
評価結果報告書を交付した事例								21

(参考)平成19年5月8日現在

	3	14	34	3	1	21	9	85
遺族の同意が得られなかった	2	1	11	0	0	5	2	21
解剖の体制が取れなかった	0	1	3	1	1	2	0	8
医療機関からの依頼がなかった	0	3	1	1	0	9	5	19
司法解剖または行政解剖となった	0	2	8	0	0	2	1	13
その他	1	5	4	1	0	3	1	15
不詳	0	2	7	0	0	0	0	9

※相談事例は月次毎の集計となっております。